



青年航空労働者の声明： 私たちの仕事の世界の再構築

2020年ITFサマースクール

私たち青年航空労働者はコロナ禍でも世界を動かし続けています。私たちは皆が家族のもとに帰れるよう支援し、食糧品や個人用保護具(PPE)、医薬品などの貴重な貨物も輸送しています。

私たちの労働条件はコロナ禍以前でも既に厳しいものでしたが、コロナ禍の今、私たちの多くが再び使用者や政府から見捨てられています。

私たちの75%以上が、コロナ禍で労働時間が短縮化され、収入を失ったり、人員整理されたりしました。

青年労働者は下記のような深刻な経済的、社会的問題に直面しています：

- 私たちの仕事は**不安定**です。それゆえに、健康保険や年金、その他の社会保障も受けられません。
- 勤務期間が比較的短いため、私たちは特に**仕事を失いやすい**のです。
- 対象外とされているので、**昇進の機会**もありませんし、職場で十分**尊重**されていません。
- 私たちの**安全**は企業の優先事項ではなく、使用者は私たちにきちんと**情報を提供**しません。
- 私たちの声は**意思決定プロセス**にきちんと反映されていません。
- こうした様々な不利な条件は、私たちの**心身の健康**に信じがたいほどの悪影響を及ぼしています。
- 余りにも多くの青年航空労働者が自分たちの権利に**気づいておらず、労働組合から守られる**こともありません。

航空産業はコロナ禍の影響を強く受けており、青年労働者は壊滅的な経済的影響を最前線で受けています。このコロナ危機の後、私たちに残されるものは何でしょうか？

航空産業が回復するためには、そこで働く労働者を置き去りにしてはなりません。この全く先の見えない時期に、私たち青年は時差や言語の違いを乗り越えて団結し、私たちの「仕事の世界」がポストコロナ時代に回復する際に必要な方策について話し合いました。

青年交通運輸労働者の国際労働運動の一環として、私たちは引き続き、持続可能な労働者の力の構築のために努力することを決意します。

私たちは以下を行うことを約束します：

- **組合内部に青年機構を構築し**、青年が意思決定プロセスや政策策定、運動面で影響力をもてるようにする。青年労働者は労働組合と協力し、職場で航空業界の仕事の未来を形成する作業が進められる際に、青年労働者がこれに確実に参加できるよう担保する必要がある。
- **青年労働者が青年の権利について学び**、スキルを發展させるための教育やオンライン学習の機会を増やす。
- **会社や政府に焦点を合わせた団体行動を通じ**、全ての青年労働者のために安全かつディーセントな(人間らしい)雇用を確保するため、連帯の力を活用し、協力しながら戦略的キャンペーンを展開する。
- **オンラインのコミュニケーション・プラットフォームを利用して**、青年の取り組みを連携させ、職場での課題や成功例を共有し、地域レベル、グローバルレベルで青年労働者の労働運動を高めるために青年同士の連帯を強化する。
- **メンタルヘルスに関する資料を作成し**、青年労働者向けの研修を実施することにより、健康問題でリーダー的役割を果たす。
- **全ての青年労働者をあまねく組織化し、組合に加入させる**。特に格安航空会社(LCC)で働く青年を組織し、航空労働者の労働条件を底上げする。

明日の航空業界をつくるためには、勇気ある決断が必要です。

私たちと一緒に 活動しましょう！

<https://www.facebook.com/ITFYoungWorkers>
<https://www.facebook.com/ITFAviation>